

平成 29 年度 第 3 回 おおさか環境ネットワーク会議レポート

作成：事務局 堤 康郎

日時：平成 29 年 7 月 28 日(金) 18:30～20:30

場所：大阪市立総合生涯学習センター 5 階 第 7 研修室

若者との連携から ECO 縁日の取組みまで



いくつかについて話し合うことになりました。

第 3 回おおさか環境ネットワーク会議前半のパートは、「若者とつながろう！」のテーマのもと、参加団体共通の課題である、活動を通して若者とつながるコツについて、他団体の事例に学ぼうという内容でした。

後半のパートでは、当初の予定を変更し、11 月 4 日開催の ECO 縁日に、おおさか環境ネットワークとしてどのように参加し、どうアピールして

若者とつながろう！

若者を集めたいけど、どうすればいいかわからない……。参加団体共通の悩みでもあるこのテーマについては、例えば、年度初めの 4～5 月頃に彼らが興味をもちそうなイベントを組み、年間行事のなかに自然なカタチで取り込んでいく方法が提示されました。彼らにとっての最初の入口(キッカケ)をどう用意するかが肝で、その際に若者が「やりたい！」と自主的に思えるようにコーディネートすることが重要になること。そのためにはガチガチのルールを設けない、上から目線で接しない、すぐにアドバイスをしない、やることを前もってすべて決めてしまわない、すぐに結果を求めない、無料のアルバイトとして扱わない、若者に過度の期待をしないとといった、ともすればついやりがちな頭の痛い点が指摘されました。

また、就活に有益な場、人との出会いがある場、楽しさを享受できる場、社会人としての基礎力を培うことのできる場など、お金ではない対価を用意することの必要性が強く訴求されると共に、動機づけができれば、ある程度は裁量をもたせて自律的に回っていく仕組みをつくり、組織内に定着させていく過程に若者たちをコミットさせることの重要性も説明されました。普段なかなか考えの及ばない観点からの指摘を得て、当日の参加団体の皆さまにとっては、きっと新鮮な刺激になったことでしょう。

ECO 縁日 2017 に向けて

おおさか環境ネットワークとして「ECO 縁日にどのように取組むのか？」をテーマとした後半のパートでは、ネットワーク参加団体共通のスローガン“持続可能な未来を子どもたちへ”のもと、参加団体の皆さんの合意により、

- ①ネットワーク参加団体の出展ブースは 1 か所に集まること
- ②ネットワーク参加団体を紹介するパネル展示をすること
- ③何かネットワーク企画(クイズ? アンケート?)を実施すること

といった提案がなされました。③については、次回のネットワーク会議で話し合う予定です。

最後に、恒例の参加団体のみなさまからの積極的な行事案内・PR を経て、第 3 回おおさか環境ネットワーク会議は終了となりました。

なお次回の第 4 回おおさか環境ネットワーク会議は、**8 月 23 日(水)**、ECO 縁日の現場視察も兼ね、会場を**なにわ ECO スクエア 1 階研修スペース**に移し、**18:30~20:30** に開催されることになりました。

以上